

富士通  
会社案内  
2016

Corporate Profile 2016



## 社長メッセージ

富士通は、80年を超えるその歴史の中で、多くのイノベーションを実現し、ICTを通じて社会を支えてまいりました。

現代社会において、ICTは、水や空気、あるいはエネルギーと同じように、日々の生活や経済活動に不可欠な存在です。このICTのインフラの上で、今、新たな時代が幕を開けつつあります。人工知能やIoT (Internet of Things) をはじめとするデジタルテクノロジーと、それがもたらす「つながり」が、これまでの常識を超えるビジネスを生み出し、人々の暮らしを大きく変える原動力となっています。

一方で、テクノロジーは、使い方次第でプラスにもマイナスにもなります。富士通は、「ヒューマンセント

リック」というビジョンを掲げています。これは、すべてにおいて「人」を起点に考えようという意味です。人工知能が発達し、自動化が進んでいく時代だからこそ、テクノロジーは人と競合するのではなく、力強く人をサポートして、より高い創造性や能力を発揮できるようにする存在でなくてはならないと考えております。

富士通は、これからも常に変革に挑戦し続け、快適で安心できるネットワーク社会づくりに貢献し、豊かで夢のある未来を世界中の人々に提供してまいります。

代表取締役社長

田中達也

---

## shaping tomorrow with you

“お客様とともに豊かな未来を創造する”

それが、社会に対する私たち富士通の約束（ブランドプロミス）です。

「shaping tomorrow」には、お客様・社会の未来創造に貢献したいという想いが、「with you」には、お客様とともにビジネスを推進していく富士通の「お客様起点」の姿勢が込められています。

富士通は、お客様・社会の状況・ニーズを深く理解した上で、柔軟に対応し（Responsive）、新たな発想で高い目標の実現を目指し（Ambitious）、常に誠実に取り組み、確実に結果を出す（Genuine）という富士通らしさを持ってブランドプロミスの実現を目指しています。

---

# COMPANY PROFILE 企業プロフィール

## 富士通株式会社

本社所在地 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2

汐留シティセンター

TEL 03-6252-2220(代表)

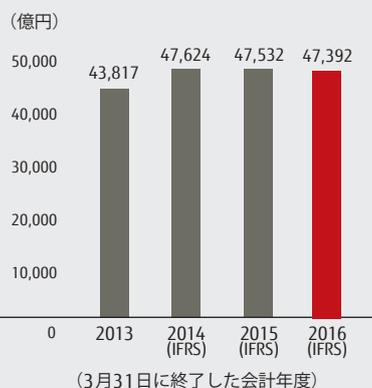
設立 1935年6月20日

資本金 3,246億円(2016年3月31日現在)

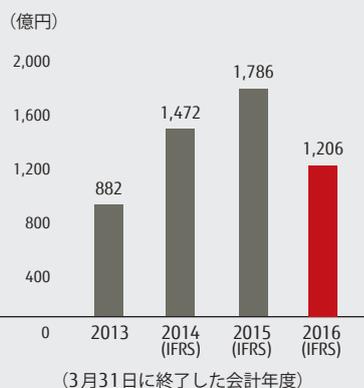
連結子会社数 514社(2016年3月31日現在)

ホームページ <http://www.fujitsu.com/jp>

連結売上高(売上収益)推移

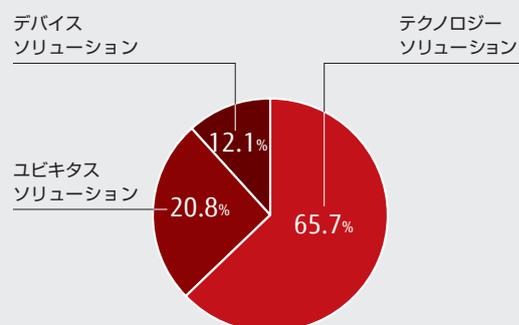


連結営業利益推移



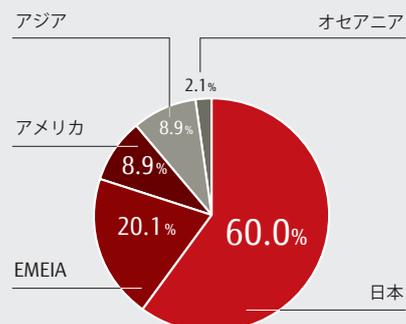
※2013年3月期の数値については、「従業員給付」(IAS第19号平成23年6月16日)の遡及適用後の数値となっています。

2016年3月期セグメント別売上収益比率



## グローバルな事業体制

2016年3月期海外地域別売上収益比率



連結子会社数
 従業員数
 売上収益
 データセンター数

注：売上収益は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しており、連結売上収益を100%として、各地域が占める割合を示しています。(「2015年度連結決算概要」参照)  
EMEA…欧州、中近東、インド、アフリカ

# Human Centric Innovation Driving Digital Transformation

ヒューマンセントリック・イノベーション ドライビング・デジタル・トランスフォーメーション



## 進化するデジタル技術

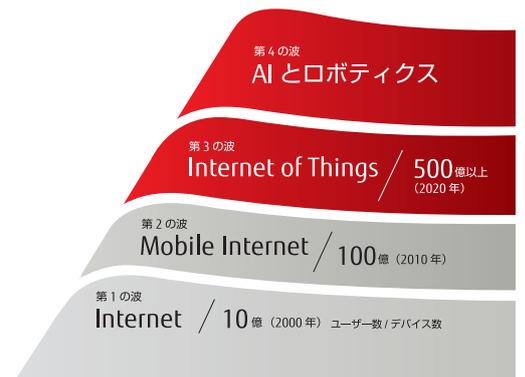
クラウドやモバイルといったデジタル技術が、日々の生活、ビジネス、そして産業や社会の隅々にまで浸透し、全く新しい価値を創造するとともに、従来のやり方の見直しを迫っています。

このようなデジタル技術の影響を4つの大きな波として捉えることができます。

第一と第二の波であるインターネットとモバイルインターネットは、多くのオンライン・デジタル企業を誕生させビジネスに大きな影響を与えました。さらに、リアルな世界をセンシングして制御を可能にする第三の波のInternet of Things (IoT)と、機械学習やディープラーニング(深層学習)に代表される第四の波のAI(人工知能)技術が段階的に実用化されつつあります。

様々なモノをインターネットにつなげ、デジタル化するIoTと、自立的に制御することを可能とするAIは、あらゆる産業に対して、はるかに大規模な変化と革新をもたらしていきます。

デジタル技術を取り入れることによって、人々の生活やビジネス、社会に大きな変革をもたらすことが出来ます。企業は、事業効率を向上させ、顧客との関係を強化することを可能にするだけでなく、ビジネスモデルの変革や商品の優位性の獲得にもつなげることができます。これが、デジタル革新です。



## ヒューマンセントリックの実現を目指して

富士通は、デジタル技術の中心に人を置いて取り組む、ヒューマンセントリックというビジョンを掲げており、このアプローチを取ることによって、デジタル革新を成功に導くことができると考えています。デジタル革新はすでに、至るところで動き始めています。富士通は、デジタル化の波を捉えた先進技術を活用し、お客様と共にイノベーション実現を目指していきます。





## お客様と共創したイノベーション事例

### 分散した多様な顧客属性データを短期で統合 デジタル時代の高度なマーケティングを実践

株式会社日経BP 様

富士通と緊密に連携して、新マーケティングシステムを構築し、詳細だが散在していた顧客属性データを統合しました。見込み客リストを短時間で作成でき、リストの信頼性は従来比2倍に向上、顧客との関係強化につながりました。



### RFID技術による装備品の見える化で安全と 効率化を達成

リチャードソン警察署 様

富士通GlobeRangerのRFIDソリューションを採用したことで、備品のシームレスな可視化が可能になりました。厳重管理が必要な装備品をリアルタイムに管理することで、数ヶ月間要していた監査の時間が短縮され、大幅な効率化を実現しました。



### 持続可能な都市の構築に向けて産業、政府、 大学・研究機関が協力

シンガポール科学技術研究庁(A\*STAR) 様、シンガポールマネジメント大学 様

A\*STAR様、シンガポールマネジメント大学様と共同で先端研究施設を設立しました。富士通はビッグデータ、モビリティ、HPC\*に関するノウハウを提供し、交通渋滞や混雑といった都市問題の解決、船舶の航路や港湾業務の最適化等の課題に取り組んでいます。

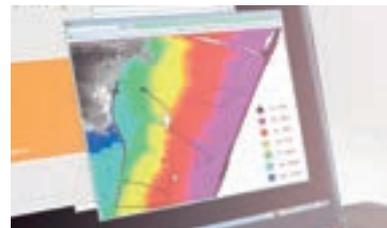
\*HPC:High Performance Computing



### 自然災害に対するレジリエンス

国立大学法人東北大学 様

国立大学法人東北大学様と富士通研究所は、スーパーコンピュータを使い、短時間で津波の浸水状況を予測する津波モデルを開発しました。2011年3月の東日本大震災後を受けて、津波防災の高度化に向けた取り組みを進めています。





# Business 事業紹介

## テクノロジーソリューション

主に法人のお客様向けに、ICTを活用したビジネスソリューションを提供しています。サービスビジネスは国内No.1\*、グローバルNo.5\*のシェアを持ち、グローバルに展開。特にアウトソーシング分野では、日本と欧州を中心に、100拠点以上にデータセンターを配し、お客様のICTにかかる運用負担の軽減や環境対応など、様々なニーズに応えるサービスを提供しています。

\*出典：Gartner, "Market Share: IT Services, 2015" 31 March 2016



## ユビキタスソリューション

パソコンやスマートフォンのほか、オーディオ・ナビゲーション機器などのモバイルウェアの開発、製造、販売などを行っています。特に、ノートパソコンは、設計から製造・組立・カスタムメイドまでを島根富士通で一貫製造し、高品質・高付加価値製品を提供しています。



## デバイスソリューション

当社子会社の富士通セミコンダクターおよびそのグループ会社がデジタル家電や自動車、スマートフォン、サーバなどに搭載されるLSIを提供しています。また、上場連結子会社である新光電気工業、富士通コンポーネント、FDKなどが、半導体パッケージをはじめとする電子部品のほか、電池、リレー、コネクタなどの機構部品を提供しています。



## デジタルビジネス・プラットフォーム 「MetaArc(メタアーク)」



MetaArcは、クラウド、モバイル、IoT、アナリティクス、AI、セキュリティなど最先端技術と当社SEの知見・ノウハウを融合した、ビジネスプラットフォームです。企業や業界の枠を超え、人・情報・インフラをつなぎお客様のデジタル革新を実現します。

## Human Centric AI Zinrai(ジンライ)



「Zinrai」は富士通グループ30年以上にわたる研究開発とノウハウを体系化し、「人と共存し、人を支えるAI」を目指した富士通の技術ブランドです。当社は、人と協調し、継続的に成長するAIの実現を目指し、AIを活用した様々なソリューションを開発、提供していきます。



# Activity

社会価値実現のための活動

## 環境出前授業 ~受講者が年間1万人突破

富士通グループは、未来を担う子どもたちに環境の大切さを知ってもらうため、社員講師による環境出前授業を実施しています。2015年度は、195カ所の小・中学校などで、延べ12,799名を対象に実施しました。



## TechShop ~米国発の会員制オープンアクセス型DIY工房がアジアに初上陸!

2016年4月に、東京・赤坂にグランドオープンしたTechShop Tokyo。必要なのは、アイデアとそれをカタチにしたいという思い。作りたいものを思い浮かべたら、すぐに作業できる。最先端の工作機械と刺激的な製作環境がここには揃っています。



## グローバルな青少年のリーダー育成支援

東日本大震災復興支援活動で得た経験と教訓をもとに、防災についてICTで学ぶ教材を開発、「第23回世界スカウトジャンボリー」では、ワークショップを開催しました。参加スカウトたちはこの教材を使い、言葉の壁を越えて災害時における情報共有の重要性について楽しく学びました。



## スポーツとICTで日本を豊かに



陸上競技部、アメリカンフットボール部、女子バスケットボール部をはじめとする富士通のスポーツ活動では、日本を代表するトップアスリートが活躍しています。スポーツを通じて感動を共有し、より豊かな社会の創造と、人々の「心」と「身体」の健康増進に貢献します。また、活動拠点を置く川崎市や千葉市を中心に各地で小学生を対象にしたスポーツクリニックへの参加、美化活動への参加等を通じ、地域との共生に努めています。

## 富士通は東京2020オリンピック・パラリンピックを応援しています。

富士通は国内最高水準のゴールドパートナー（データセンター）として、オリンピック・ムーブメント、パラリンピック・ムーブメント促進に貢献し、東京2020大会をサポートしていきます。



# 富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター  
電話:03-6252-2220(代表)

<http://www.fujitsu.com/jp>

## 見やすさへの配慮

本冊子は、富士通が開発したソフトウェア「Color Selector(カラーセレクター)」でチェックし、文字や図表がより多くの人にとって見やすいように、アクセシビリティの高い色の組み合わせを使用しています。

## 環境への配慮

- 有害物質の使用量や排出量が少ない「水なし印刷」技術を使用しています。
- 森林保全につながるFSC®(Forest Stewardship Council®)「森林認証紙」を使用しています。
- VOC(揮発性有機化合物)を含まない「植物油インキ」を使用しています。

